

162混合機、粉碎機を起因物とする死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2020	1	9 ～ 10	工場内の混合機に、ゴムの離型紙を剥がして投入し、混合攪拌中、離型紙の紙片が入ったことに気が付き、紙片を取ろうと機械を止めずに手を入れて、攪拌中のゴムに挟まれて、左手の人差し指、中指の先端に切断した。	56	7	10899	10～ 29
2	2020	1	18 ～ 19	工場内プラントミキサー室で、混練リミキサーを掃除中に、羽の回転スイッチを入れてしまい、羽の上にあった右足が巻き込まれ右膝を骨折した。	34	7	10901	10～ 29
3	2020	1	16 ～ 17	砂攪拌用ミキサー内部の清掃中、左手を入れた状態で砂落とし作動スイッチを入れたため、左手中指を骨折し、神経と動脈に損傷を負った。	44	7	11709	10～ 29
4	2020	1	10 ～ 11	攪拌機で作業中、回転部分の近くを左手で支えた際、左手の軍手が回転部分に巻き込まれた。このとき、右手環指、左手環指・小指を骨折した。	53	7	10602	30～ 49
5	2020	1	16 ～ 17	粉碎作業終了後、機械の電源を切り、集塵機内のフィルターを清掃するため蓋を開け、詰まったゴミをロータリーバルブの下から取り出そうと、近くにいた同僚にロータリーバルブの電源を入れてもらい、動き出したにもかかわらず、下から右手を入れ、中指と薬指の先を切断した。	46	7	10109	100 ～ 299
6	2020	1	14 ～ 15	菌床製造後、ドラム内をホースで洗浄していた際、ホースがミキサーの羽に絡んでコックがドラム内部に落下したため、取ろうとして右手を入れたところ、羽に接触して右手関節を切断した。	65	7	60101	30～ 49



15	2020	4	11 ~ 12	工場内にてスーパーミキサー機で砂を練る作業中、ミキサー下部の砂出し口の開閉蓋が緩んでいて隙間が空いていたため、混練中に砂がこぼれないように、蓋の隙間に段ボールを挟んでから機械を作動させた。その際、段ボールが曲がっていたので外れないように直すため、いったん電源を切ったつもりが切れておらず、蓋の隙間から右手の指がミキサー内に入り込み、混練羽根に右手中指が当たり、開放骨折と挫滅創を負った。	64	7	11002	30~ 49
16	2020	4	11 ~ 12	タルク造粒作業中、排出口から手を入れ清掃した際、ブレード刃に触れ、右手小指屈筋腱断裂を負った。	28	8	11409	1000 ~ 9999
17	2020	4	10 ~ 11	機械装置で攪拌作業を行い、終了後に別の機械に移すため取り出す際、右手を機械の底あたりに添えていたところ、滑って開閉口から内部に入れてしまい、惰性で回っていた刃に接触して中指と薬指に切傷を負った。	35	7	11709	30~ 49
18	2020	4	15 ~ 16	砂・ボンド・カーボン・水を練る機械で、混合物が固くなり動力に負荷がかかって機械が止まったため、扉を開けてマラー部分内の混合物を取り出す作業をしていた。その際、何らかの理由によって機械が作動し、マラーが回転して全身が巻き込まれ、多発外傷によって死亡した。	40	7	11002	10~ 29
19	2020	5	10 ~ 11	破碎機のメンテナンス作業のため、2人組で破碎機の刃を交換する際に、被災者がシャフトに左手を添えていたところ、同僚がハンマーを操作してしまい、ベアリングケースとシャフトに指を挟み、左手人差し指と中指を骨折した。	23	7	10409	10~ 29
20	2020	5	10 ~ 11	作業場で試作用ゴムを混練作業中、混練材ゴムが排出できず、手を入れて確認したときに、ゴム噛みが取れドロップドアと本体の間に挟まれ、右手薬指末節骨を折った。	59	7	10806	300 ~ 499
			16	粉碎室で、掃除後の確認中、ブローアに手を入れてロータリーバルブを触っていた際、機械が止まっていたが動いていると勘違い				10~

21	2020	5	17	して、スイッチを入れるように指示したため、ロータリーバルブが動き出し、左手が巻き込まれて指を切断した。	27	7	10109	29	
22	2020	6	16	繁忙期のため、攪拌機の清掃を手伝った際、電源を切らずに右手を入れて、人差し指と中指を切断した。	35	7	11709	10～ 29	
23	2020	6	8	9	鋳物場で自硬性鋳型の砂等を調合し、ミキサーで攪拌していたところ、取り出し口に指を突っ込んで、プロペラに左手中指が巻き込まれ、損傷した。	60	7	11102	1～9
24	2020	6	10	11	工場内で、混合機を稼働中、トラブルが発生したため機械を停止し、クリーニング機の落とし蓋を掃除した際、電源を停止したため、エア弁が自動で閉まり、右手小指を蓋に挟み骨折した。	73	7	10899	1～9
25	2020	6	11	12	車庫で、コンクリートポンプ圧送車の、コンクリートを攪拌機を回しながら鉄棒で落としていたとき、鉄棒が攪拌機に挟まり、攪拌機を逆回転させたとき、鉄棒が跳ね返ってきて、頭部に当たり、打撲を負った。	64	4	40301	1～9
26	2020	7	15	16	生コン出荷のためミキサー車に積み込み中、プラント内の砂利が排出口に詰まり、左手ではつり作業をしていたとき、排出口から塊が落ちてきた。その際、反動で左手が下がり、ミキサー車に巻き込まれ、左腕を骨折した。	52	7	10901	10～ 29
27	2020	7	9	10	本社作業場でプラスチック破砕機を用いて破砕する際、プラスチックの筒を手で1本ずつ取りホッパーへ投入していた。その際、飛来物が右眼瞼上から額に当たり、右額裂傷骨折を負った。	61	4	80109	10～ 29
28	2020	7	8	9	上部コンクリート打設時、コンクリートポンプ車のスクリーンに骨材が挟まっていたため、取り除こうとしたとき、スクリーン下の攪拌翼と指が接触し、右人差し指に挫滅創を負った。	66	8	30111	1～9
					所属事業場において、製造に使用する攪拌機の機掃中、攪拌機内部に設置されているリボンの回転を止めてエアガンで清掃をしよ				

29	2020	7	10 ～ 11	うとしたところ、該当エアガンをリボン内部に落としそうになった。その際、左手でエアガンを受け止めようとして、惰性で回転を続けていたリボン部分に左腕を巻き込まれ、左前腕に挫創および熱傷を負った。	32	7	10509	10～ 29
30	2020	7	15 ～ 16	ミキサー洗浄中、羽根を回転と停止を繰り返し、惰性で回転している際、腕を伸ばし、羽根と側壁の間に挟まれ、右腕に腱断裂、粉碎骨折を負った。	28	7	10901	1～9
31	2020	7	17 ～ 18	製麺工場、ソース投入機内の粉末ソースの詰まりを取り除く際、ヘラで直接引き出すところ、攪拌している刃に右手が巻き込まれ、甲に裂傷を負った。	23	7	10109	30～ 49
32	2020	7	19 ～ 20	粉碎機をつまみ除去作業中、ベルトに引っ掛かりがあり、引っ張った際（電源はOFF）、解消したが、その反動で回転部に右手を挟み、薬指を骨折、小指に裂傷を負った。	26	7	11502	50～ 99
33	2020	7	11 ～ 12	工場内で、飼料用トウモロコシ製造加工の前作業中、原料を送り出す横引きスクリーンコンベアの軸にTシャツが絡まり、第4腰椎圧迫骨折、右肋骨を折った。	64	7	10109	10～ 29
34	2020	7	11 ～ 12	石の小割りで、石が小さかったため下から削岩機を立てて掘り始め、5cm程掘れたので力を強めたところ、穴から削岩機が飛び抜けて、足に落下し右足部挫滅創を負った。	55	4	10901	10～ 29
35	2020	7	14 ～ 15	現場で、材料を作るときに一人が攪拌機で材料を混ぜ、被災者が土嚢袋に入った砂を入れる際、攪拌機に土嚢袋が絡まり指が引っ張られて、右環指PIP脱臼を負った。	41	7	30201	1～9
36	2020	8	11 ～ 12	工場、インペラクラッシャーの内部点検作業時に、開閉部分を完全に開いた状態にしておらず、徐々に閉まってきたと思われ、右足ふくらはぎ、太腿を挟まれ、圧挫傷を負った。	43	7	20201	1～9
			13	コンベア清掃の際、機器が作動していなかったため、安全カバーを設置し直したとき、バランスを崩し左手を解砕機内に置いたた				500

37	2020	8	～ 14	め、接触したタイミングで解砕機が作動した。その際、左手が巻き込まれ、左手甲に切創を負った。	60	7	170101	～ 999
38	2020	8	16 ～ 17	同僚と2人で材料攪拌ミキサーのメンテナンス中、停止したミキサーにグリスを注入する際に2人のタイミングが合わず、グリスアンプ器を持っていた左手甲を歯車とミキサーに挟まれて骨にひびが入った。	26	7	10109	10～ 29
39	2020	8	13 ～ 14	工場内で、粉碎機で窯業原料を粉碎していたとき、粉が固まって動かなくなったのでスイッチを切り、粉碎機の下から粉を手で掻き出した。その際、上部の粉の重みで粉碎機の刃が下にずれ、左手首を挟んで骨折し、裂傷を負った。	48	7	10909	30～ 49
40	2020	8	20 ～ 21	原板キャリアBOXを交換作業中、損紙クラッシャーのカバーを開けるため、クラッシャーのスイッチを停止せず、カバーを左足で蹴り開ける際、バランスを崩し左足をクラッシャー内に落とし巻き込まれた。その際、左下腿を切断した。	58	7	10901	50～ 99
41	2020	9	13 ～ 14	工場内で破砕機に投入作業中、電線ケーブルを入れ過ぎて停止した機械の中に誰にも告げずに入り、品物を取り出そうとしたところ、機械が回転し出して、両足首を切断した。	59	7	11109	10～ 29
42	2020	9	11 ～ 12	個人宅外溝工事で、モルタルミキサーを使用し、コンクリート材料を練っている作業中、左手人差し指が巻き込まれ、切断した。	52	7	30209	1～9
43	2020	9	14 ～ 15	作業場から階段を5段（高さ約110cm）上ったところにある、製麺機械の清掃作業終了後、作業場へ戻るため階段を下ろうと、よく確認しないまま階段がない場所へ足を踏み出し、そのまま地面に落下し、右肘・右橈骨に捻挫、骨折を負った。	43	1	10109	10～ 29
44	2020	9	16 ～ 17	生花店で、切り落とした枝や葉の処分を行うため、粉碎機を使用していたところ、手袋の先端部分が回転刃に吸い込まれ、右手人差し指第1関節を切断した。	24	7	80209	1～9

45	2020	10	15 ～ 16	製造ラインで、生地から皮を抜いた後の生地を再利用するための 粉碎作業中、粉碎物の入ったオリを取り出し、代わりの空オリを 入れた際、オリを覆っているボックスの扉に、右手人差し指を挟 み、右示指指尖部切断を負った。	63	7	10109	～ 299	100
46	2020	10	15 ～ 16	粉碎機で粉碎作業中、トラブル対応の際、カッター部分で左手親 指の爪付近に切傷を負った。	24	8	10805	30～ 49	
47	2020	10	13 ～ 14	当社工場内で食材攪拌作業中、右手で食材をかき入れようとした 際、右手が攪拌機に挟まれ打撲、?脱創を負った。	20	7	10103	～ 299	100
48	2020	10	10 ～ 11	乾式メタン発酵設備の投入装置の中で、不純物の除去作業を行っ ているとき、オーガフィーダの2軸スクリーが動き出し、足が2 軸スクリーに巻き込まれ、骨盤骨折および腰椎圧迫による出血 性ショックで死亡した。	31	7	170101	1～9	
49	2020	10	16 ～ 17	施設内の厨房で、利用者に提供する食事の調理中、ハンドブレン ダーを洗おうとしたが汚れが落ちなかった。左手でかき出そうと したところ、スイッチがONになり、親指に切創を負った。	70	7	130201	30～ 49	
50	2020	10	16 ～ 17	プラント包装エリアで、包装機内部の水掛け洗浄中、回転羽（ス クリュー）を動作させ開口部を覗き込む姿勢でホースを持った際、 指先が回転羽に当たり、右中指を開放骨折した。	45	7	10899	～ 299	100
51	2020	10	14 ～ 15	粉碎機で、粉碎刃を外しているときに、回転刃に乗ってしまい、 ドラムが回って指を挟んで、人差し指を骨折した。	22	7	10805	10～ 29	
52	2020	10	15 ～ 16	工場内で、ミキサー（鶏肉と調味料を混ぜる機械）の清掃作業 中、稼働させたまま行ったため、右手を挟まれて剥離骨折した。	64	7	10101	10～ 29	
			10	乾式メタン発酵設備の投入装置内で、夾雑物の除去作業を行って					

53	2020	10	～ 11	いた際、スクリューが動き出したため巻き込まれ、骨盤骨折・腰部圧迫による出血性ショックで死亡した。	31	7	170209	1～9
54	2020	10	～ 11	10 作業中、飛んできたコンテナをキャッチしたとき、付着していた高温の膏体が飛散し、左手親指の付け根に火傷を負った。	23	11	170101	50～ 99
55	2020	10	～ 11	10 工場内で稼働中の混錬機へ追加の原料を投入する際、高温の膏体がコンテナに付着したことに気付かず、左右手のひらに火傷を負った。	44	11	170101	300 ～ 499
56	2020	10	～ 11	10 工場内で稼働中の混錬機へ追加の原料を投入する際、高温の膏体がコンテナに付着したことに気付かず、左右手のひらに火傷を負った。	44	11	10803	100 ～ 299
57	2020	10	～ 11	10 作業中、飛んできたコンテナをキャッチしたとき、付着していた高温の膏体が飛散し、左手親指の付け根に火傷を負った。	23	11	10803	100 ～ 299
58	2020	11	～ 21	20 ロータリーフィールダーを稼働させて、詰まっていた微砂を抜き取り作業中、排出状況が悪くなり、近くにあった丸鋼で内部をかき回してアーチングを壊して排出していた。その際、丸鋼の先端部がロータリー部に巻き込まれ、鋼部のL字部分で右手の指を点検口に挟み込んで、右手薬指第一関節を切断、右手中指第一関節に裂傷を負った。	43	7	11301	1～9
59	2020	11	～ 17	16 破碎機に品物を投入するとき、荷崩れしそうになったので反射的に荷台から飛び下り、地面に両踵を打ち付けて骨折した。	52	3	10805	1～9
60	2020	11	～ 10	9 スラグ加工業務に日常業務として従事中、加工所の騒音から耳に違和感を覚え、突発性難聴を発症した。	74	90	150102	50～ 99
				工場内で故障した攪拌機の修理中、コンセントにプラグを入れて				



61	2020	11	11 ～ 12	機械を手で持ち上げ、作動を確認した。本来は、確認した後にプラグをコンセントから抜くべきところ、抜かずにシャフトを左手で持って作業台に置いたため、手袋が巻き込まれ、左手薬指を骨折し、小指の腱が断裂した。	24	7	11409	1～9
62	2020	11	15 ～ 16	工場乾燥室内で、タンブラー（150kg程度の原料を混合させる機械）の排出口に溜まっていた原料を取ろうと手を入れた際、回転する混合刃に手を巻き込まれて、左手中指の腱を断裂した。	30	7	10805	10～ 29
63	2020	11	9 ～ 10	特別養護老人ホーム新築工事で、材料を攪拌中、回転部に触れて左手が巻き込まれ、薬指と小指を脱臼した。	49	7	30201	30～ 49
64	2020	12	9 ～ 10	製錬所内で、プラスチック粉碎機の回転刃（長さ25cm）を交換するために新品の回転刃を取り付けてボルトをスパナで締付中、両手を使って最後の締め付けのときに、手元が滑って、左小指が回転刃に触れ、屈筋腱断裂を負った。	40	8	11101	30～ 49
65	2020	12	16 ～ 17	工場で、プラスチックの粉碎機へ材料を投入していた際、投入口へ左手をぶつけて小指を骨折した。	25	3	10805	10～ 29
66	2020	12	11 ～ 12	事業所内の蔵棟で酒米の冷却作業中、クラッシャー装置内に詰まった米を取り除こうとした。その際、電源を切らずに米砕き用のプロペラに右手を伸ばしたため、稼働中のプロペラに右手が巻き込まれて中指を切断した。	45	7	10105	10～ 29
67	2020	12	10 ～ 11	クリーム室で、クリームポンプの機械に補充中、ボール（50cm×60cm、5kg）に入っていたクリームを機械に補充し、ボールを持っていた手が滑りそうになり、ボールの持ち手が右手親指の付け根に当たり、捻挫を負った。	26	3	170101	100 ～ 299
68	2020	12	11 ～	ミキサーの外からエアーを使い螺旋の清掃後、ミキサー内の残った培地を掻き出すため、ブレーカーを落としてミキサー内に入ろうとした際、ミキサーのクラッチが抜けて右腕が螺旋に挟まり、	32	7	10109	100 ～

			12	右前腕部圧挫傷、右橈骨神経麻痺を負った。					299
69	2020	12	11 ～ 12	菓子製造工場内で、回転式の製餡機を清掃作業中、回転の速さを作動するスイッチが、急に早く回転し右腕を製餡機の羽根に強く挟まれ打撲を負った。	57	7	10104		10～ 29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害事例\(最大99事例まで\)](#) (2020年) に戻る。